

平成28年度 重点目標・達成指標と重点的取組・取組指標 [協働4点セット]

1学期

玖珠町 立

北山田小 学校

【教育目標】

目を輝かせて学び合う 心豊かで たくましい子どもの育成

【重点目標】

- 活用力(記述力・説明力)育成
- 体力の向上と運動の日常化
- あいさつの徹底(いつでも、どこでも、誰にでもできる「ワンストップあいさつ」運動の推進)

重点目標	達成指標		重点的取組	取組指標	評価	改善点
【学習指導部】 活用力の育成	○ 全国・県・町学力調査等の活用問題の正答率が、目標値を上回る。 ○ 読書冊数(1学期間)を、低学年60冊、中学年50冊、高学年40冊以上に する。 (年間低150、中120、高100)	学校	○ 「単元を貫く言語活動」による国語科授業を推進する。	○ 「単元を貫く言語活動」の教師見本を作製するとともに、児童作品を掲示する。(学期に1単元以上)		
			○ 記述力・説明力を高める取組をする。	○ 学期末、国語・算数の活用力を測る調査を行い、授業改善に役立てる。		
		家庭	○ 学年別に良書を選定し、計画的な読書を行う。	○ 月に1回読書冊数を調べ、読書計画を立てさせる。		
			○ 担任と連携して、音読力を高める取組を行う。 【PTA研修部】	○ 音読を聞き、音読カードに評価をする。また、取組状況を学期に2回調査する。		
【特活指導部】 体力の向上と運動の日常化	○ 全国体力・運動能力テストのうち、走力(50m走・20mシャトルラン)とソフトボール投げの達成率を75%以上に する。	学校	○ 体育授業(運動会練習)の中で、走力(短距離走)の向上を図る。	○ 学年の運動会練習の最初または最後に短ダッシュを行う。		
			○ 体育集会及び体育の授業の中で、遠投力の向上を図る。	○ ボール投げ名人の達成をめざして、6月の体育集会を行う。また、体育の授業に、遠投力向上につながる運動を取り入れる。		
		家庭	○ 体育授業の改善を図る。	○ 準備運動・ルール・コート・集団行動の工夫により、運動量をアップさせる。		
			○ 親子で体力づくりに取り組み、運動の日常化を図る。 【PTA校外指導部】	○ 週末、親子運動を行う。取組状況を調査し、成果を交流する。		
【あいさつ指導部】 あいさつの徹底	○ 児童アンケートにより、友だち・来校者・地域の人・家族にあいさつができたという子どもの割合を90%以上に する。	学校	○ 自分から進んで「ワンストップあいさつ」ができるようにする。	○ 「ワンストップあいさつ」について、児童集会で生活指導部主任が指導し、月ごとに学級で確かめる。		
			○ 家庭での、あいさつの習慣化を図る。 【PTA広報部】	○ あいさつ運動の際に、児童の様子を保護者に尋ね、一斉下校時に指導する。		
		家庭	○ 学校と連携して「ワンストップあいさつ」運動に取り組む。	○ 家庭でのあいさつの習慣化を図るため、学期に1回以上「あいさつ強化週間」を設定する。		
			○ 自治会館の広報誌に、学校の取組の欄を設け、あいさつの取組を紹介する。			

別添様式